

産業廃棄物処理計画書

令和 6 年 6 月 10 日

新潟市長様

提出者

住所

新潟県新潟市西蒲区門田100番地

氏名

株式会社 宮川組

代表取締役社長 宮川忠助

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

025-375-2700

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称

株式会社 宮川組

事業場の所在地

新潟県新潟市西蒲区門田100番地

計画期間

令和 6 年 4 月 1 日 から

令和 7 年 3 月 31 日 まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類

総合建設業

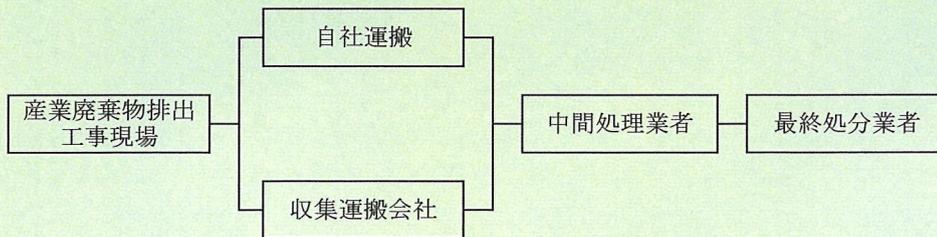
② 事業の規模

資本金3,000万円

③ 従業員数

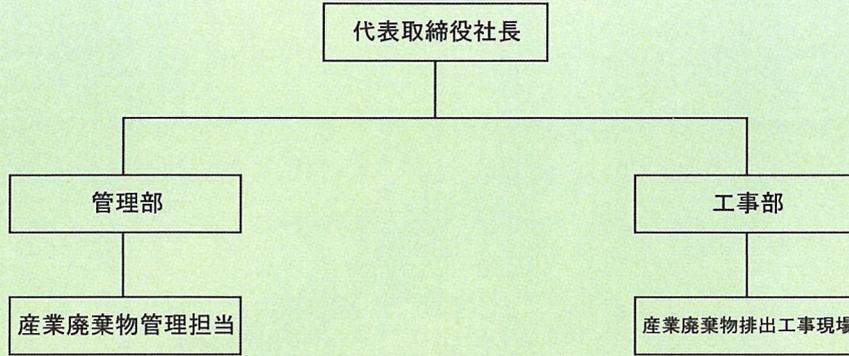
8名

④ 産業廃棄物の一連の処理の工程



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状

【前年度 (5 年度) 実績】

産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	石綿含有産業廃棄物	建設汚泥	木くず
排出量	779.59 t	197.90 t	0.14 t	2.59 t	2.44 t	0.01 t	50.71 t	2.33 t
産業廃棄物の種類								
排出量								

(これまでに実施した取組)

現場内で出来る限り分別をする。

② 計画

【目標】

産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	石綿含有産業廃棄物	建設汚泥	木くず
排出量	700.00 t	170.00 t	0.10 t	2.00 t	2.00 t	0.01 t	45.00 t	2.50 t
産業廃棄物の種類								
排出量								

(今後実施する予定の計画)

現場内で出来る限り分別を行い、排出抑制に努める。

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状

(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

コンクリートがら、アスコンがら、木くず、プラスチック類は、現場内で分別し、廃棄物に付着している土砂などは、出来る限り除去した。

② 計画

(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

上記に加え、混合廃棄物が発生した場合についても、出来る限り現場内で分別する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

		【前年度（5年度）実績】 実績なし							
① 現状	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	石綿含有産業廃棄物	建設汚泥	木くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	(これまでに実施した取組)								
実施していない。									
		【目標】							
② 計画	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	石綿含有産業廃棄物	建設汚泥	木くず
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	(今後実施する予定の計画)								
実施予定なし。									

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

		【前年度（5年度）実績】 実績なし							
① 現状	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	石綿含有産業廃棄物	建設汚泥	木くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類								
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	(これまでに実施した取組)								
実施していない。									
		【目標】							
② 計画	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	石綿含有産業廃棄物	建設汚泥	木くず
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類								
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									
実施予定なし。									

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（5年度）実績】 実績なし									
① 現状	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	石綿含有産業廃棄物	建設汚泥	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
実施していない。									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	石綿含有産業廃棄物	建設汚泥	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									
実施予定なし。									

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（5年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	石綿含有産業廃棄物	建設汚泥	木くず
	全処理委託量	779.59 t	197.90 t	0.14 t	2.59 t	2.44 t	0.01 t	50.71 t	2.33 t
	優良認定処理業者への処理委託量	3.59 t	0.00 t	0.14 t	0.02 t	2.44 t	0.00 t	0.00 t	2.00 t
	再生利用業者への処理委託量	776.00 t	197.90 t	0.00 t	2.57 t	0.00 t	0.01 t	50.71 t	0.33 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類								
	全処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
委託基準に従って、極力優良認定処理業者及び再生利用業者を選定するように務めた。									

① 計画	【目標】									
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	石綿含有産業廃棄物	建設汚泥	木くず	
	全処理委託量	700.00 t	170.00 t	0.10 t	2.00 t	2.00 t	0.01 t	45.00 t	2.50 t	
	優良認定処理業者への処理委託量	50.00 t	0.00 t	0.10 t	0.50 t	2.00 t	0.00 t	0.00 t	2.50 t	
	再生利用業者への処理委託量	650.00 t	170.00 t	0.00 t	1.50 t	0.00 t	0.01 t	45.00 t	0.00 t	
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
	産業廃棄物の種類									
	全処理委託量									
	優良認定処理業者への処理委託量									
再生利用業者への処理委託量										
認定熱回収業者への処理委託量										
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量										
(今後実施する予定の取組)										
委託基準に従って、極力優良認定処理業者及び再生利用業者を選定するように務める。										
※事務処理欄										

産業廃棄物処理計画書（集計用シート）

提出者の名称	株式会社 宮川組 代表取締役社長 宮川忠助	提出者の住所	新潟県新潟市西蒲区門田100番地
事業場の名称	株式会社 宮川組	事業場の所在地	新潟県新潟市西蒲区門田100番地
内容年度	6 年度		

(単位:トン)

廃棄物の種類	現状 ／ 計画	排出量 A	自社内での処理状況				委託先での処理状況				
			自己再生 利用量 B	うち熱 回収量 C	自己中間 処理 減量化量 D	自己最終 処分量 E	全処理 委託量 F	委託処理量のうち委託先毎の量			
								優良認定 処理業者 への処理 委託量 G	再生利用 業者への 処理 委託量 H	熱回収 認定業者 への処理 委託量 I	熱回収 認定業者 以外の熱 回収を行 う業者へ の処理 委託量 J
コンクリートがら	現状	779.59					779.59	3.59	776.00	0.00	0.00
	計画	700.00					700.00	50.00	650.00	0.00	0.00
アスコンがら	現状	197.90					197.90	0.00	197.90	0.00	0.00
	計画	170.00					170.00	0.00	170.00	0.00	0.00
ガラス・陶磁器くず	現状	0.14					0.14	0.14	0.00	0.00	0.00
	計画	0.10					0.10	0.10	0.00	0.00	0.00
廃プラスチック類	現状	2.59					2.59	0.02	2.57	0.00	0.00
	計画	2.00					2.00	0.50	1.50	0.00	0.00
金属くず	現状	2.44					2.44	2.44	0.00	0.00	0.00
	計画	2.00					2.00	2.00	0.00	0.00	0.00
石綿含有産業廃棄物	現状	0.01					0.01	0.00	0.01	0.00	0.00
	計画	0.01					0.01	0.00	0.01	0.00	0.00
建設汚泥	現状	50.71					50.71	0.00	50.71	0.00	0.00
	計画	45.00					45.00	0.00	45.00	0.00	0.00
木くず	現状	2.33					2.33	2.00	0.33	0.00	0.00
	計画	2.50					2.50	2.50	0.00	0.00	0.00
	現状										
	計画										
	現状										
	計画										
	現状										
	計画										
	現状										
	計画										
	現状										
	計画										
合計	現状	1,035.71					1,035.71	8.19	1,027.52		
	計画	921.61					921.61	55.10	866.51		